

# ハローワーク指宿 就職支援業務報告（平成 30 年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、新規求職者が減少する中であって就職率が低い 45 歳以上求職者は増加していることから、紹介成功率をアップさせることで就職件数を増加させることを最重要と考え、特に重点的に進めることとし、積極的なマッチングによる情報提供、模擬面接、応募書類の作成・添削指導、再就職支援セミナー等を実施するなどの取組を行いました。その結果、事業所への応募対策を積極的に行った求職者の就職率は 7 割を超え、就職件数 1,267 件（目標達成率 100%）と目標を達成しました。また全体の就職率も 49.5%と高率になっています。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、若手職員に対するキャリアコン研修や、全職員を対象とした再任用職員による PDCA 関係研修を実施しました。また、生活保護受給者等就労自立促進事業に係る研修参加者による伝達研修を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では、毎月 2 回求人情報誌を発行し広く配布していますが、ハローワークを利用しない求職者・ハローワークへの求職登録にとどまっている求職者のハローワーク利用促進のため、この情報誌の最終頁にハローワークサービスガイドを掲載し、利用方法やサービスメニュー等の周知を行いました。また求人検索パソコン横に、簡単に相談希望等の意思表示ができるよう、イラスト付きの「求職活動お助けカード」を置くなどして、窓口利用が気軽にできるような環境づくりに取り組んでいます。

### （3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

今後も求人数の増加と求職者数の減少が見込まれる状況であり、就職件数については目標を達成したものの、充足件数については目標を達成できなかったことから、求人者支援のために求人内容の詳細記入や求人要件緩和などの働きかけ等の基本の強化に加え、求職者とのマッチング強化のため「所内求人ミニ説明会」「所内ミニ面接会」の開催に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内においては、人手不足分野である農林漁業（付随する製造業）及び観光業に外国人技能実習生の活用がされていますが、今後、新しい在留資格である特定技能1号等の受入れも含めて、管内事業所の現状把握及び外国人労働者の適切な雇用管理等について、周知・啓発に努めることが重要になってくると思われまます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,267	1,135	295	80.8%	97.9%	15.9%	16.3%	157	2,590	585
目標	1,261	1,191	302	90.0%	90.0%	17.3%	18.5%	111	2,300	620
目標達成率	100%	95%	98%	90%	109%	92%	88%	141%	113%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率